

甲第63号証

# 遺骨返還 きよう提訴

## 京大相手取り松島教授ら

戦前に旧京都帝国大学の  
人類学者が、第一尚氏に関  
係する人物が埋葬されたと  
考えられている墓から琉球

人骨を持ち去り、京都大に  
収蔵されたままになってい  
る問題で、琉球民族遺骨返  
還研究会代表で龍谷大学の  
松島泰勝教授や第一尚氏の  
子孫らは4日、同大に遺骨  
返還を求める訴訟を京都地

裁に起こす。

原告側によると、琉球人  
の遺骨返還を求める訴訟は  
全国で初めて。

墓は今帰仁村運天にある  
百按司墓。1929年の発  
掘調査で京都帝国大学（現  
・京都大）の金関丈夫助教  
が遺骨を持ち出し、26体  
が京大に収蔵されている。

裁判では、遺骨返還を求  
める琉球民族としての権利  
を侵害されたと主張する方  
針。原告は第一尚氏の子孫  
2人と、照屋實徳衆議院議員、  
彫刻家の金城実さんの計5  
人。1人当たり10万円の損  
害賠償も求める。